

多彩な商品を開発

設備集約で効率化実現

(株)新晃社(東京都北区)は菊全判8色機のほか、A全LED-UV4色機、B2判6色機+UVニスコーターなど多様な印刷・後加工設備によって、チラシ、カタログからクリアファイル、エンボス仕様の紙製ファイルなどの商品を生産している。2010年からは印刷通販「ネットDEコム」を開設、売り上げの3分の1まで達している。2014年2月、設備を埼玉県川口市の工場に集約し、さらなる効率化と短納期を実現している。

新晃社



LED-UV機など最新鋭機を川口工場に集約した

新晃社は1985年、印刷営業専門で仕事をしてきた森下和美現会長が設立、CTPやUV印刷などを他社に先駆けて導入、展示会やDMなどの営業活動も積極的に行った結果、従業員約70人の印刷会社へ成長した。

同社のUVニスコーターやグルア、各種製本設備により多彩な商品を提供していること、クリアファイル、庄着DMはもちろん、エンボス加工を施した付加価値の高い紙製ポケットファイルなどを製作、展示会などでのアピールでも差別化が図れている。菊全8色機のほか、LED-UV仕様の4色機、B2版6色機+U

Vニスコーターなどの最新鋭機がそれらの用途開発を支えている。断裁・中綴じなどの製本後加工の一貫生産も特徴だ。

2010年からはネット通販「ネットDEコム」を開設、厳しい同業者間競争のなか、売り上げの3分の1を占めるまで事業は成長している。カスタマーサポートは午前8時から午後9時までとし、その代わりに対応力のある人員を8人配備することで、きめ細やかな対応を行っている。「既存の顧客とは声を聞いただけで誰だかわかるほど密度の濃い関係を気づいているので、安心して発注いただいている」と森下晃一社長は話す。今年2月には川口市の工場に設備を集約したため、物流のスピードも大きく改善した。

営業は10人、東京を中心に新規顧客にも積極的に開拓している。森下社長は

「独りよがりにならず、顧客の販促効果が高まり、喜んでもらう商品を提供したい。また今の設備でこれだ

けの用途開発ができるのかも追求していきたい」と話している。